

柱たる盾よ、我らが守護者たれ

エトリア帰りの呪術師も  
ハイラガ出身の錬金術師も  
口をそろえて言いやがる

この  
『フォレストジェイル』は  
あまりに過酷だと

第五階層  
『世界樹ノ核』とも  
なりや

狙われた後列が  
一撃で持つて  
行かれるのも茶飯事

かといって後列を  
護っちまえば  
前列が持つて行かれ

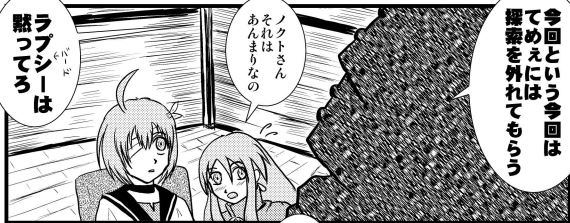
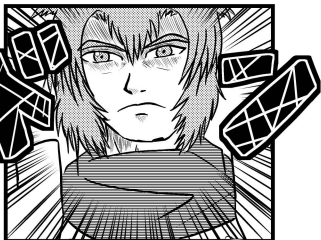
おれ達『オーダー』の  
全滅が早まるだけだ

この日も  
メデイックのチャリアが  
手持ちのネクタルを  
飲み尽くし

これ以上の探索は  
不可能と判断  
『オーダー』は帰投を  
余儀なくされた



しし。



今回という今回は  
てめえには  
探索を外れてもらう

ノクトさん  
それは  
あんまりなの

ラブシーは  
黙ってる

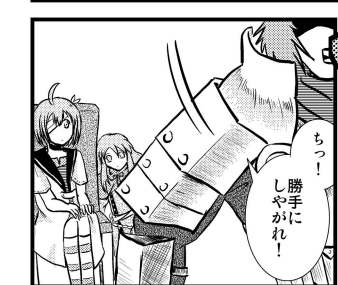
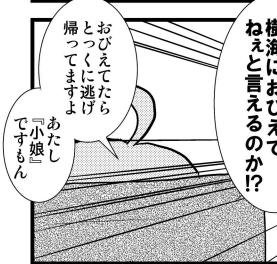


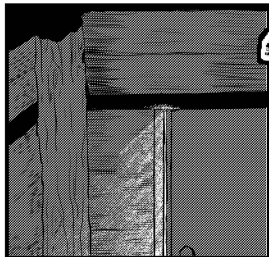
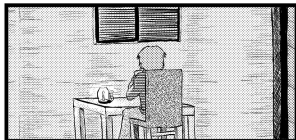
戦場で負傷者を  
癒すべきヤツに

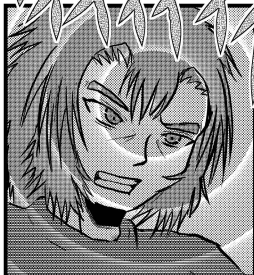
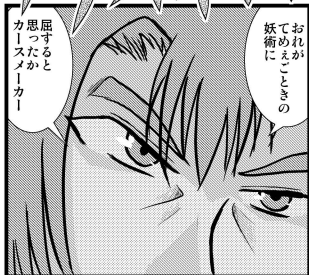
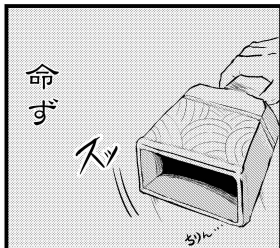
ああもバタバタ  
倒れられちゃ  
安心もできねえよ

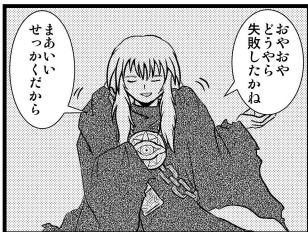
ノクト様

あたしを抜いたら  
誰がみんなの傷を  
治すんですか？  
葉も  
高価いですよ

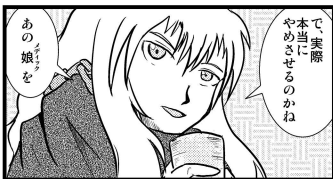








明らかになりました。





過酷な戦いで増え続ける  
醜い傷跡に

耐えきれなくなっても  
逃げられないようにな

てめえ！

この腐れ  
妖術師が！

あれ以上に  
むごい目に  
遭わせて

どうしようって  
言うんだッ!?

いやはや

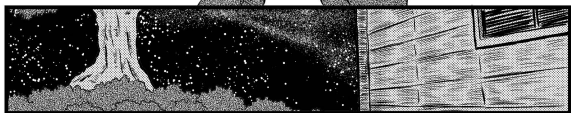
愚かだな  
ノクトよ



がびーん

んだと!?

私がかこまで  
道化に  
ならないと  
本音を口に  
せぬのな  
だからな



呪術で誰かを  
縛るなら  
それこそ

逃げ帰るギルドの  
メデイックでも  
縛ればいいことだ

ここまで来た  
実力自体は  
あるのだからな

焦。

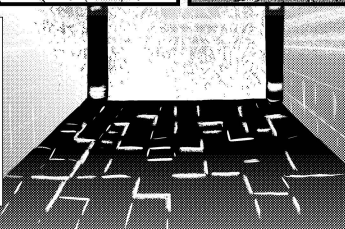


なにしろ  
君がその報告書に  
記しているとおり



第六階層は  
かの遠都  
シンジユクすら  
遙かに超えた

未知の技術の塊  
何の拍子で  
帰れなくなるかも  
わからぬ





実のところ  
私も同じように  
思ってた

あの娘に  
打診してみた

「おまえは  
人外魔境には  
耐えられぬ  
帰れ」とな



女子供を  
遠ざけたく  
なるう  
ものだな

シロカロや  
テツシユは  
どうなる？

あれらは  
もともと  
職業兵士だ  
覚悟が違う

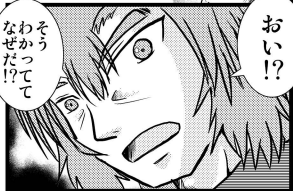


ここまで来て  
帰れなんて  
ひどいです

あたしだって  
「オーダイン」の  
一員なんです

なんなら  
アンシヤルさん  
あたしに呪をかけて  
本音をしゃべらせて  
ください

「辛いから帰りたい」  
なんて言いませんよ  
絶対に



おい!?

そう  
わかって  
なぜだ!?



けっ  
それだって口先  
だけだろうよ

……ま  
そうだろうな





私が本気で呪を掛ければ  
生命たるモノの真なる声を  
引き出すだろうよ

苦痛

恐怖

辛酸

逃避願望

それをわかっていてなお  
あの娘は気丈にも  
己の心を知れと迫ったのだ

本音がどうであるうと、  
ここで引き返す気は  
ない、とな

阿呆か  
あのガキは！

か  
た  
ー

こちとら前衛を  
護るので精一杯  
ヤツを護る余裕  
なんざねえんだ！

ノクトよ

我らが  
盾よ

ギトマスタ

君が護れて  
いるのは  
前衛だけではない

我ら  
『オーダイン』  
全員の  
折れそうな  
心を支える  
柱であり

どのよう  
にすれば  
皆が生  
きて帰  
れるか  
を冷徹  
に採配  
する守  
護者で  
もあ  
る

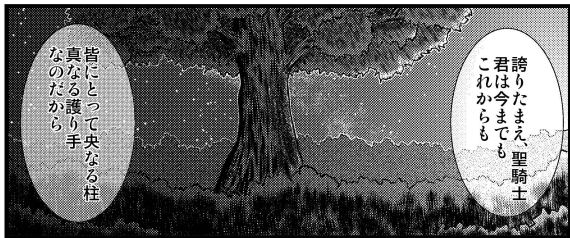


だからこそ皆  
どれだけ傷つこうと  
君に付き従おうと  
するのだ

cheer!

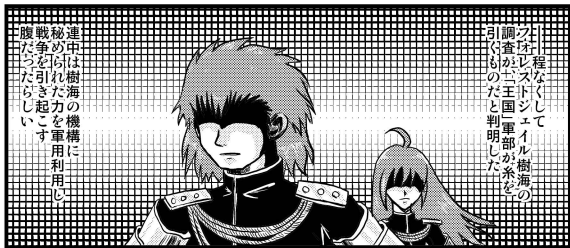
自分が傷つこうとも  
君の判断が最善だと  
信じてな





皆にとつて中央なる柱  
真なる護り手  
なのだから

誇りたまえ、聖騎士  
君は今までも  
これからも



「程なくして  
フリスドシエイル樹海の  
調査が三王国軍部が糸を  
引くものだと判明した」

連中は樹海の機構に  
秘められた力を軍用利用し  
戦争を引き起こす  
腹だつたらしい

ゲーム内ゼログラフィックはモビット(灰色)をたひらす



樹海の主は、一度「侵入者」と  
みなした我々を  
許すつもりはねえらしかつた



調査自体は続けつつも  
撤退の準備を  
行つていたんだか



野心を現した連中を  
撃つした後「王国」は  
探索計画の凍結を決定

三宅(サイン灰色)


セミアスボス「バルガ・マス」

シリアが似「連艦の統王」




はい！  
ノクト様！


ならば おれは  
この心を再び隠して




行くぞ チャリア  
てめえの治癒術が  
必要だ



いかにして探索を  
有利に運ぶかだけを  
考えよう



生きて帰れる  
ように



おれ達全員が  
人と森の悪意を脱して